

# 千葉市感染症発生動向調査情報

2015年 第48週 (11/23-11/29) の発生は？

## 1 定点報告対象疾患(五類感染症)

報告のあった定点数		48週	47週	46週	45週
上段:患者数 下段:定点当たりの患者数 「定点当たりの患者数」とは 報告患者数/報告定点数。	小児科	18	18	18	18
	眼科	5	4	5	5
	インフルエンザ*	28	28	28	28
	基幹定点	1	1	1	1

定点	感染症名	千葉市					千葉県
		注意報	11/23-11/29	11/16-11/22	11/9-11/15	11/2-11/8	11/16-11/22
			48週	47週	46週	45週	47週
小児科	RSウイルス感染症	○	18	17	11	5	138
	咽頭結膜熱		4	9	11	2	80
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		33	42	34	24	377
	感染性胃腸炎		111	128	86	69	798
	水痘		10	13	9	18	127
	手足口病		3	1	6	24	89
	伝染性紅斑		8	16	14	9	111
	突発性発しん		16	15	15	17	59
	百日咳		0	1	0	1	3
	ヘルパンギーナ		0	1	0	1	13
	流行性耳下腺炎		10	10	12	6	125
インフル	インフルエンザ*(高病原性鳥インフルエンザを除く)		2	8	2	2	34
眼科	急性出血性結膜炎		0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎	↓	8	9	4	7	35
基幹定点	細菌性髄膜炎 (髄膜炎菌性髄膜炎を除く)		0	0	0	0	2
	無菌性髄膜炎		0	0	0	0	0
	マイコプラズマ肺炎		1	3	1	0	9
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		1	1	0	1	1
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)		0	0	0	0	0

★★:流行中 ★:やや流行中 ◎:増加 ○:やや増加 →:変化なし ↓:やや減少 ↓↓:減少

## 2 全数報告対象疾患(10件)

病名	性	年齢層	診断(検査)方法	病名	性	年齢層	診断(検査)方法
結核	男性	60歳代	画像診断等	デング熱	男性	10歳代	血清での非構造体タンパクの検出
結核	男性	60歳代	白血球の長期に渡る上昇				
結核	男性	70歳代	胸水ADA値の上昇	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	男性	10歳代	菌の検出、薬剤耐性の確認及び起因菌の判定等
結核	男性	90歳代	病原体の検出				
結核	女性	50歳代	IGRA検査	侵襲性肺炎	男性	30歳代	病原体の検出
結核	女性	80歳代	病原体等の検出	球菌感染症	男性	70歳代	病原体の検出

・結核6件(200)、デング熱1件(3)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(17)、侵襲性肺炎球菌感染症2件(24)の報告があった。

※ ()内は2015年の累積件数。但し、累積件数は速報値であり、データが随時訂正されるため変化します。

### 定点当たり報告数 第48週のコメント

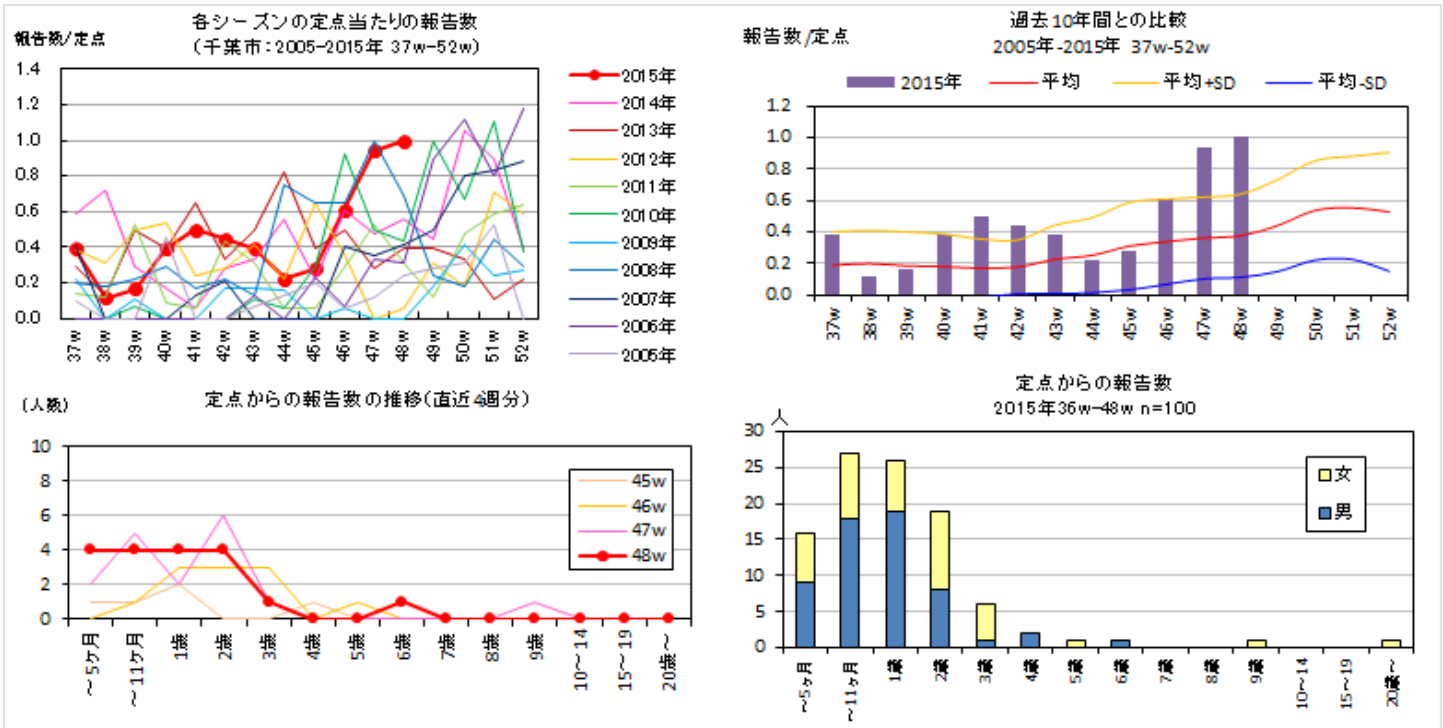
<RSウイルス感染症> 前週より増加し1.00となった。過去10年の同時期と比べると最多。

<流行性角結膜炎> 前週より減少し1.60となったが、過去10年の同時期と比べると最多。

■ トピック ■

＜RSウイルス感染症＞

全国レベルは第42週から過去8年の同時期と比べると最多の状況で推移しており、第47週も同様となっています。都道府県別では、鳥取県、福井県、福島県の順に多く報告されています。千葉県は全国レベルより少なめとなっています。千葉市の2015年第48週は前週より増加し1.00となり、過去10年の同時期と比べると最多となりました。区別の発生状況は、稲毛区(1.67/定点)で最多で、同区の2歳で最も多く発生報告がありました。今シーズンである2015年第36週から第48週までの累積報告数(n=100)によると、性別では男性が58.0%(58名)、女性が42.0%(42名)で、年齢階級別では6~11か月(27.0%:27名)、1歳(26.0%:26名)、2歳(19.0%:19名)の順に多くなっています。



＜流行性角結膜炎＞

全国レベルは第34週から連続して過去8年の同時期と比べ最多の状況が続いており、第47週も同様となっています。都道府県別では、熊本県、宮崎県、長崎県の順に多く報告されています。千葉県は全国レベルよりやや多めとなっています。千葉市の2015年第48週は前週より減少し1.60となりましたが、過去10年の同時期と比べると最多のままとなっています。区別の発生状況は、中央区(4.0/定点)で最多で、同区の30歳代で最も多く発生報告がありました。2015年第1週から第48週までの累積報告数(n=199)によると、性別では男性が49.2%(98名)で女性が50.8%(101名)で、年齢階級別では30歳代(24.1%:48名)、40歳代(17.6%:35名)、20歳代(10.6%:21名)の順に多くなっています。

